時事新報定價
時事新報ハ一年三百六十五日一日モ休刊セズ其代價送料廣告料ハ左ノ如シ
一枚二錢〇一箇月前金五十錢〇三箇月前金一圓五十錢〇六箇月前金三圓
一箇年前金六圓
〇時事新報社ヨリ直接ニ郵便ニテ送スルモノニ限リ本文定價ノ外ニ一箇月二十六錢ノ送料ヲ申受ク
時事新報廣告料前金

	一行二付一日限	一行二付二日以上六日迄	一行二付七日以上十五日迄	一行二付十六日以上
一行廿四字詰				
自一行至十行	十錢	八錢	七錢	六錢
自十一行至卅行	九錢	七錢	六錢	五錢
三十一行以上	八錢	六錢五厘	五錢八厘五毛	五錢九厘五毛
			五錢八厘	五錢八厘

時事新報

米價論（前號の續）

前號に記したる如く現今日本米の輸出市場は歐洲に於て英、獨、佛の三國と其主なる者として英國は既に一箇年に一百四十萬圓の日本米を消費し獨佛の二國は之に較べて遙に及ばざれども尚ほ一は四十萬一は十五萬内外の需要あれば我國の每花客ありと稱して可ならん其外亜地利、和蘭、白耳義等の列國への賣捌は今日に於てみな見るに足るものなければども今後若し販賣の途を盛んにしたらば前途の望少しと云ふ可ふず又前記英獨佛三國の米の消費も既往の經驗を以て將來を慮れば次第に其額の進む可ふは我輩の信ずる所にして例へば數年以前には倫敦の米れ相場は唯一に印度米あるのみありしよ今日は日本米も稍々頭角を擡はすの機會を得て日々其立相場を開くに至りたれば今後一層日本米貿易の規模と宏大にして併て釐價を落すことを遂くるの策は大に輸出を增加するの方便あらんと云へり次ぎに亜細亜向きの米は支那朝鮮を除くの外露領亜細亜も需要と雖も未だ十萬圓に上らざるい微々不振の勢ひなれども數年來浦塩斯德港れ貿易は大に繁昌を來して殊に露國政府に於てサイベリヤ地方殖民の功を急にするより移住の人々近時著しく增進して隨て食料の需め足らざるより頗に日本に米の供給を仰ふがんとするの色ありるは事實に於て爭ふ可らず朝鮮は元來米に乏しき國なれば日本米の價格は廉なる者は年と逐て需要を促すの姿なれに非ず支那は世人も知るが如く其全帝國に水田極て多けれ共年年は秋黄河潰決したるが爲め沿岸數千里は地は悉く水に浸され人畜死する者數を知らざるは有樣なりしなれば昨年は申すに及ばず本年の收獲も著しき減少あるゑ相違なからん支那國民の爲めには甚ざ以て氣の毒の次第なれども虚心にして經濟法則の運行を考ふれば本年中支那市場に出る所の日本米は昨年一昨年に較て增すあるも減ずるあれは我輩の期して疑いざる所なり最後に濠洲諸嶋に於ける日本米の需要を如何にと云ふに此れも年々增加の傾向ある者にして其諸殖民地に米穀作の起らざる間は之と日本に仰ふがと便利の一點に於ても廢止す可らず然り而して諸殖民地の繁昌隆盛は今日恰も旭日の昇るが如れ勢ひなれば日本米の輸出こそ之に應ぜて大に見込あるとある可し獨り我輩の遺憾とする所い我國の貿易市場として平生第一なる北米合衆國に之を輸送する能はざるの一事にして此れは米國に米れ需要なきには非ず南方温暖の地、米穀作に適するの地方には其產出も頗る盛んにして例へばカロライナ米の如きは最も高く日本米の密易に之に競爭するを許されざるは致し方あけれども米國を外にしては方今日本の通商與國中に概ね日本米の需要あらざる所なきのみならず若し能く輸出の道を奬勵するに於ては將來の望も少からざる者の如し外に輸出を盛んにして內に米價の低落と防ぐの手段行はれ難きに非ざる可し

海外に於ける日本米の消費に二樣れ別あり即ち一は一般の食料に供する者と一は製造用、糊の原料に充つる者との相違なれども食料としては日本米は印度米に及ばざる者ならんと云へり其次第を尋るに米い必ずしも黏帶地方特有の產物ありと云ふに非ざれども其稻の生長には夫れ〳〵一定高度の温黏を要するの法則あれば温帶地方に於ても氣候稍寒なるの處に產じる米穀は時に高度の黏を吸收するれ暇なくして其質不良なるを免れず例へば日本米の中に在りても越後米若くは仙臺米の肥後米或は武州米に及ばざるい多少人事改良の未ざ屆らざるに因るの次第もあらんかなれども主なる原因は全く肥後武州等の產地に於ては稻苗何れも定量の黏を受け得るに反對して越後仙臺之天惠上抑もの〳〵既に此利益を奪はれたるに因る者ありと云へり此說にして違ふとなくんば日本米と印度米との競爭に於ても食品として日本米の品質印度米に及ばずとの評は天然の事實にして我輩敢て異はざれども製造用糊の原料として使用するには日本米の粘力甚ざ强く、印度米や之に若くざるれ利益ある由あり佛國西或は獨逸等の諸國に於て絹織物若くは羅紗製造等に消費せる糊の原料は頗る莫大の額にして近時日本米の歐洲大陸に入る者は重に右の所用に供せるが爲めありと然れども又日本米は食料として必ずしも敗を取らざれ製造用には英國邊の米の需要は之を以てライスカレーを製するの或は然らざるも下等人民若くは監獄等の處に在りては之と炊て粥やうの者と作り以て常食に充つるの向もあり、今日歐洲の市場に入る日本米は食用と糊料と兩つながら與に其需要は多しと聞けり次に價格の競爭に至りては印度は歐洲市場と距ること日本よりも殆んど半に過ぎず、距離既に半なれば運賃も亦半なるい自然の道理にして事の表面より見れば日本より遙々印度と超えて與に歐洲の市場に競爭せんことは理不盡の話なるに似たれども實際は則ち然らず凡そ倫敦の相場に於てラングン米は一ブッシェル（凡二斗）の價凡七志（一志は金貨廿五錢）內外にして同時之に對する日本米は價格は六志六片より下て六志を度とする者なれば品位に於ては日本米の印度米に及はざると萬々なれ共更に高價の運賃を支拂ひながら尚ほ歐洲市場に競爭の餘地あることは年々日本米輸出額の增加に照らしても明なる可し其外亜細亜向き濠洲向きに至りては歐洲に反して距離の關係印度よりも極めて短ければ販路の廣まるに從ひ日本米は多々倍々供給を促されて市場專賣の特權を有するに至るも難からざる可し要するに日本今日の米價と以て海外諸國に廣く輸出を試むるは利益あれの事業にあらずまて同時に內地の米の價格をして低落と免れしむるの望みも無稽なりと云ふ可ふず其輸出の方法如何に關してよ見込筋に鄙見なきに非ざれども爰には唯米の輸出の必取と併て其事に望むるの理由を記したるのみ他は時を相て重て大方の歌を乞はんと欲するなり

（完）

官報

○陸軍病藥審査委員報告（前號の續き）

脚氣筋　ペルツ氏の所說に據れば微細檢査に依り筋纖維の腦肋變性及脂肪變性種の狀態を顯め又他の纖維は健全の樣狀を布すと雖も動もすれば分解し孫に其裂端に於て然りとす又纖維の細孔にして漸く健康纖維の半に至るものあり而して急性に於ては既に屢々筋纖維プロトプラスマの壞敗筋核の著しき增加及筋間結締織の腫脹に於て細胞の發生すると見る又慢性症に於ては此核の增加は橫斷面上更に著しくありとす而して筋纖維斷切及結合機に關する所の變化に等しくレヨイベ氏曰く筋纖維は先ず單純素細の兆を呈し初め容積を減じ次で其橫紋の不分明を來し（縱紋は反て著明となる）又全く消失して遂に無紋透明となり而して後比むものあり或は纖維中微細の小球を現出し其長く增加すると全く破壞を充實するに至るものあり或は纖維は膨脹して厚大となり且つ光澤を發生し途に細大の破壞片に分裂するものあり此現象は明らかコイド變性ありとす而して此壞類物質途に吸收せらるゝときは唯空虛なる「ザルコレンマ」細管數に余か原見を陳述するに臨み先つ常態筋質檢査の成績を反復して次に病態のものに及はんとす

今筋の常態にして其新鮮なるものを取りて之を顯微鏡に潛すときは屢々極々細大の無核小片に分裂してザルコレンマ鞘中に在て互に連續し或は分離し其分離間のザルコレンマは空虛にして且つ碎裂せるを目擊す此壞片は通例著明の橫紋を呈し鞘には唯縱紋のみを有す筋の常態にして其新鮮なるものを取りて之を顯微鏡に潛すときは屢々極々細大の無核小片に分裂してザルコレンマ鞘中に在て互に連續し或は分離し其分離間のザルコレンマは空虛にして且つ碎裂せるを目擊す此壞片は通例著明の橫紋を呈し鞘には唯縱紋のみを有す

第一　筋纖維の周圍に沿ふて單核狀型增殖を見るとあり是核本纖維の核狀型增殖の表現なりと云へり其次第を尋るに米い必ずしも敗を取らざれ製造用糊の原料として使用するには日本米の粘力甚ざ强く、印度米や之に若くざるれ利益ある由あり佛國西或は獨逸等の諸國に於て絹織物若くは羅紗製造等に消費せる糊の原料は頗る莫大の額にして近時日本米の歐洲大陸に入る者は重に右の所用に供せるが爲めありと然れども又日本米は食料として必ずしも敗を取らざれ製造用には英國邊の米の需要は之を以てライスカレーを製するの或は然らざるも下等人民若くは監獄等の處に在りては之と炊て粥やうの者と作り以て常食に充つるの向もあり、今日歐洲の市場に入る日本米は食用と糊料と兩つながら與に其需要は多しと聞けり次に價格の競爭に至りては印度は歐洲市場と距ること日本よりも殆んど半に過ぎず、距離既に半なれば運賃も亦半なるい自然の道理にして事の表面より見れば日本より遙々印度と超えて與に歐洲の市場に競爭せんことは理不盡の話なるに似たれども實際は則ち然らず凡そ倫敦の相場に於てラングン米は一ブッシェル（凡二斗）の價凡七志（一志は金貨廿五錢）內外にして同時之に對する日本米は價格は六志六片より下て六志を度とする者なれば品位に於ては日本米の印度米に及はざると萬々なれ共更に高價の運賃を支拂ひながら尚ほ歐洲市場に競爭の餘地あることは年々日本米輸出額の增加に照らしても明なる可し其外亜細亜向き濠洲向きに至りては歐洲に反して距離の關係印度よりも極めて短ければ販路の廣まるに從ひ日本米は多々倍々供給を促されて市場專賣の特權を有するに至るも難からざる可し要するに日本今日の米價と以て海外諸國に廣く輸出を試むるは利益あれの事業にあらずまて同時に內地の米の價格をして低落と免れしむるの望みも無稽なりと云ふ可ふず其輸出の方法如何に關してよ見込筋に鄙見なきに非ざれども爰には唯米の輸出の必取と併て其事に望むるの理由を記したるのみ他は時を相て重て大方の歌を乞はんと欲するなり

（完）

英學生募集
今般世ノ實業ニ從事セント欲スル者ノ爲メ高等科ヲ置キ從來ノ洋人及聯師ノ外ナルヲ

轉居
本郷弓町二丁目十五番地　神保長敬　神保小虎

一月廿日　三十間堀　石越病院